

牛道春秋

駐在妻の欄

▼ステイホームの冬休みが終わり、白鳥町に来て3度目となる今冬、これが奥美濃の冬だ!」『どうだ。』と言わんばかりの雪にやられました。▼大人達は初体験の雪かき作業でテンヤワンヤでしたが、子供たちはこんなにも積もった雪を見たことがないので、ワンコロのように毎日雪遊びを楽しんでいました。▼私は、雪かきが、いかに重労働で、そして、もう自分は若くないんだということをも身をもって知ることが出来ました。▼話は変わって、お正月は小学2年生の長男と年中さんの長女がカルタ取り対決をしていました。▼1枚目は年の功で長男が取り、長女がふて腐れました。▼2枚目も年の功で長男が取り、長女が悔しくて怒り狂って泣き出しました。▼そして、楽しいカルタ遊びは2枚で終了となりました。▼長女は、今、来年こそはカルタで兄貴を倒そうと、平仮名を読む練習に燃えています。▼そして、火照った身体をツララを食べて冷やしています。▼夫には「カルタ」でも「ツララ」でもなく、この寒さで風邪をひかないように「カツラ」が必要かもしれませぬ。

